

インスパイアースクール 2016

牡蠣のたね付け

4月30日 私たち自然科学部2年生は、坂越漁協の大河さんのご指導のもと、牡蠣のたね付けを見学・体験させていただきました。修学旅行などで小さな船には乗ったことがありますが、本格的な大きな漁船に乗ったのは今回が初めてで、興奮しました。牡蠣のたね付けは、牡蠣の幼生のついたホタテの貝殻を縄の間に挟むという一見簡単な方法でしたが、実際にやってみると貝殻を挟む間隔がまばらになったり、途中で貝殻が縄から外れてしまったりとなかなかうまくできませんでした。しかし、何度も失敗するうちにだんだんうまくできるようになり、なんとかノルマだった10本の縄に貝殻をつけることが出来ました。普段出来ないことをさせていただき、失敗ばかりでしたが、良い経験が出来ました。

10月から月一で2本ずつ引き上げて、調査をさせていただく予定です。

大河さん、ありがとうございました。



牡蠣の幼生のついた貝殻



貝殻をロープに挟んでいきます



全部取り付けたら海中へ



ちょっと余裕も出て？



大河さん夫妻